

## 国際シンポジウムのスケジュール

### 第 1 日目: 2012 年 7 月 10 日

- 9:00 開会式
- 9:00 開会の言葉
- 9:05 本シンポジウムの目的
- 
- 9:20 **東京電力福島第一原子力発電所事故の概略**
- 9:25 概略 1;
- 9:50 概略 2;
- 10:10 **セッション 1: 内部被ばく線量評価の現状**
- 10:10 **セッション 1-1: 事故対応者**
- 10:15 福島原発事故の初期対応を行った JAEA 職員の体外計測
- 10:40 福島原発事故における緊急作業員の体外計測
- 11:05 休憩
- 11:15 東電作業員及び福島原発事故に対応した放医研職員の体外計測
- 11:40 福島原発事故発生から一か月以内に実施した福島短期滞在者の遡及的  
内部被ばく線量評価
- 12:05 福島原発事故後の初期における福島県立医大の体外計測
- 12:30 討論
- 13:00 昼食
- 14:00 **セッション 1-2: 住人及び一時的滞在者**
- 14:00 福島原発事故避難者の  $^{131}\text{I}$  摂取に伴う甲状腺等価線量
- 14:25 福島県内における外部被ばく及び内部被ばくによる個人線量調査
- 14:50 福島原発事故後の小児甲状腺計測
- 15:15 休憩
- 15:30 福島県内における放射性セシウムによる内部被ばくに対する個人モニタリング
- 15:55 食物摂取による内部被ばく線量推計
- 16:20 討論
- 16:50 終了

## 第 2 日目: 2012 年 7 月 11 日

- 9:00 セッション 2: 環境中の放射性物質の測定
- 9:05 福島原発事故に伴い放出された放射性物質の大気中測定とその輸送経路についてのまとめ
- 9:30 2011 年 3-4 月における福島原発周辺地域の IAEA 放射線モニタリングチームの結果
- 9:55 土壌中  $^{129}\text{I}$  分析を介した福島原発事故による  $^{131}\text{I}$  沈着の遡及的評価
- 10:20 討論
- 10:50 休憩
- 11:00 セッション 3: 放射性物質の大気拡散シミュレーション
- 11:05 福島原発事故による  $^{131}\text{I}$  及び  $^{137}\text{Cs}$  の大気放出の再構築
- 11:30 福島原発事故により放出された放射性物質の大気拡散シミュレーション: 沈着過程の検討
- 11:55 昼食
- 13:15 放射性物質の大気輸送と沈着モデル—現在の状況と将来の課題—
- 13:40 福島原発に対する米国大気放出助言センター (NARAC) 分散モデル
- 14:05 討論
- 14:35 休憩
- 14:50 セッション 4: 過去の原子力事故における線量再構築
- 14:55 チェルノブイリ事故後のロシアにおける内部被ばく線量再構築手法と結果
- 15:25 1950 年代に太平洋で実施された米国核実験に関する線量再構築
- 15:55 討論
- 16:10 休憩
- 16:25 総合討論
- 17:25 閉会式  
閉会の言葉